

せつめい文の 正しい説明をえらぼう

小2／文章を よんで、内ように あう 説明を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

1 音の つたわり方を よんで、正しい説明を1つえらびましょう。

音は もののふるえが 空気を つたわって 耳に とどきます。だから 空気の ない ところでは 音は 聞こえません。水の中でも 音は つたわります。

1 音は ふるえが つたわって 聞こえる。

2 音は 光と 同じ 速さだ。

3 空気の ない ところでも よく 聞こえる。

4 水の中では 音は つたわらない。

2 しょくぶつと 日光を よんで、正しい説明を1つえらびましょう。

しょくぶつは 日光を あびて、自分で えいようを 作ります。だから 日の あたる ところの ほうが よく 育ちます。水や 空気も ひつようです。

1 しょくぶつは 日光で えいようを 作る。

2 しょくぶつは 日光が なくても 同じに 育つ。

3 しょくぶつは えいようを 作れない。

4 水は 育つのに いらない。

3 アリの くらしを よんで、正しい説明を1つえらびましょう。

アリは 土の中に すを 作り、たくさんの なかまと くらしします。えさを見つけると、においの 道をつけて、なかまに 場しょを 知らせます。

1 アリは においで なかまに えさを 知らせる。

2 アリは 一ぴきで くらす。

3 アリは 木の上 に すを 作る。

4 アリは 音で 知らせる。

4 太陽の うごきを よんで、正しい説明を1つえらびましょう。

太陽は 朝 東から のぼり、昼に 高くなり、夕方 西に しずみます。この うごきに あわせて、かげの むきも かわっていきます。

1 太陽は 東から のぼり 西に しずむ。

2 太陽は 西から のぼる。

3 太陽は 一日中 同じ ところにある。

4 かげは 太陽と かんけいがない。

せつめい文の 正しい説明をえらぼう【こたえ】

小2／文章を よんで、内ように あう 説明を1つえらびましょう

なまえ _____

ひづけ _____

答えと、たしかめるところ

1 答え：1

『ふるえが空気などをつたわる』が要点です。

2 答え：1

『日光でえいようを作る』が本文の説明です。

3 答え：1

『においの道で知らせる』が本文の内ようです。

4 答え：1

『東からのぼり西へしずむ』が要点です。

読み取るコツ

だいじな 一文（まとめの 文）を さがし、言いかえの 説明を えらびます。